

旅館ブランド研究会 活動実績

インバウンド観光の推進にあたって、日本の観光資源の一つである旅館は有力な担い手の一つである。効果的に旅館を海外に発信し、国内におけるインバウンドへの取組みを促進することを目的として、国土交通政策研究所、全旅連青年部、三菱総合研究所、有識者等を中心に「旅館ブランド研究会」（平成25年9月～）を有志で立ち上げ、継続的に議論を重ね、旅館とは何か（旅館に対する旅館経営者の捉え方、外国人宿泊客の捉え方）について調査研究を行ってきた。

これまでの活動実績

第1回 旅館ブランド研究会（平成25年9月27日（金））

- ・旅館ブランド研究会の発足の趣旨、目的について関係者間にて共有。
- ・旅館の海外発信の意義、調査にあたって踏まえるべきポイントなどの整理。
- ・旅館経営者及び外国人宿泊者を対象とした調査を行うことを検討。

第2回 旅館ブランド研究会（平成25年11月5日（火））

- ・ブランド構築の考え方について、旅館の現状を踏まえた議論。
 - ・調査項目等を具体化していくにあたって、旅館のブランドとは何かを解明するため旅館とホテルの違い等について議論。
 - ・「旅館とは何か？」について仮説設定。
- ※上記については、全旅連青年部所属の旅館経営者10名程の協力を得て議論。
この議論を基にアンケート調査票を検討。

第3回 旅館ブランド研究会（平成25年11月19日（火））

- ・調査方法は、アンケート調査を採用し、内容を議論。（議論を踏まえ、外国人宿泊客向けアンケート調査は、より多くの国から回答を得るため、中国、台湾、香港、韓国、タイ、シンガポール、マレーシア、西欧（英仏独）、米国、豪州の言語別に質問票を作成することとした。）
- ・旅館経営者及び外国人宿泊客向けアンケート調査について意見交換を行い、質問項目を整理。

第4回 旅館ブランド研究会（平成25年12月11日（水））

- ・旅館経営者アンケート調査の質問票を最終確認。

第5回 旅館ブランド研究会（平成25年12月18日（水））

- ・外国人宿泊客のアンケート調査の具体的な項目を検討。
- ※平成25年12月19日～平成26年1月7日の期間において、全旅連の旅館経営者を対象としたwebアンケート調査を実施。

第6回 旅館ブランド研究会（平成26年1月7日（火））

- ・旅館経営者アンケートの進捗等を確認。
 - ・外国人宿泊客のアンケート調査の質問票を最終確認。翻訳作業等のスケジュール等の確認。
- ※平成26年2月1日～平成26年2月28日の期間において、外国人宿泊客を対象としたアンケート調査を実施。

第7回 旅館ブランド研究会（平成26年2月19日（水））

- ・旅館経営者アンケート調査の集計結果について、(株)三菱総合研究所より暫定報告。
- ・外国人宿泊客アンケート調査のうち、先行して回収した100サンプルの集計結果を共有。

第8回 旅館ブランド研究会（平成26年3月25日（火））

- ・外国人宿泊客アンケート調査の先行回収サンプル及び自由回答の一部分析結果を共有。
- ・クロス集計分析など、より詳細な分析を行うための分析軸等について議論。

第9回 旅館ブランド研究会（平成26年4月23日（水））

- ・外国人宿泊客アンケート調査の集計結果について、(株)三菱総合研究所よりクロス集計結果の共有。
- ・和風度という基準を設けてクロス集計の追加分析を行うことを検討。

第10回 旅館ブランド研究会（平成26年5月23日（金））

- ・「旅館ブランド・シンポジウム」開催の企画案を共有し、詳細について議論。

第11回 旅館ブランド研究会（平成26年6月12日（木））

- ・「旅館ブランド・シンポジウム」開催に向けて、具体的な役割と進め方を議論。



○ 「旅館ブランド・シンポジウム」の開催
（平成26年7月22日（火） 15:30～18:00）

○ レポートの取りまとめ、公表予定